

4 部位別 ステージ(UICC)別登録割合・治療内容

下記をご確認の上、ご覧ください

- ・ 集計値が10未満の場合は、3区分（1-3、4-6、7-9）で表示しています

① ステージ別登録割合

〈治療前〉

- ・ 当院で、初回治療を行なった症例が該当します（経過観察を含む）

〈術後〉

- ・ 当院で、手術や内視鏡的治療（以下 手術）を行なった症例が該当します

〈総合〉

- ・ 当院で、初回治療を行なった症例が該当します（経過観察を含む）
術後病理学的ステージを第一優先として、手術を行っていない場合や手術前に治療を行なった場合などでは治療前ステージを用いて算出しています

② 治療前ステージ別 治療内容割合

- ・ 初診日からおよそ5ヶ月以内に行った治療で集計しています
- ・ 治療内容は、以下の13区分に分けて集計しています

1. 手	手術のみ *体腔鏡治療も含む
2. 内	内視鏡的治療
3. 手+内	手術+内視鏡的治療
4. 放	放射線療法
5. 薬物療法	化学療法、内分泌療法など
6. 放+薬	放射線療法+薬物療法
7. 薬+他	薬物療法+その他の治療
8. 手／内+放	手術+放射線療法 もしくは 内視鏡的治療+放射線療法
9. 手／内+薬	手術+薬物療法 もしくは 内視鏡的治療+薬物治療
10. 手／内+他	手術+その他の治療 もしくは 内視鏡的治療+その他の治療
11. 手／内 +放+薬	手術+放射線療法+薬物療法 もしくは 内視鏡的治療+放射線療法+薬物療法
12. 他	免疫療法・BRM、肝動脈塞栓術、PEIT、温熱療法、レーザー等治療、その他の治療、 上記以外の組合せ
13. 経過観察	治療なし

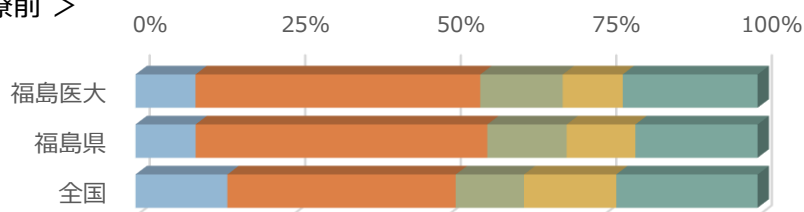
食道癌 2020年

全国と比べ、0期(上皮内癌)の割合が低い傾向となっています。

治療は、0・Ⅰ期は内視鏡治療の割合が高くなっています。Ⅱ期では手術と薬物療法の併用、Ⅳ期では薬物療法と放射線療法を併用する割合が高くなっています。

①ステージ別登録割合・登録数

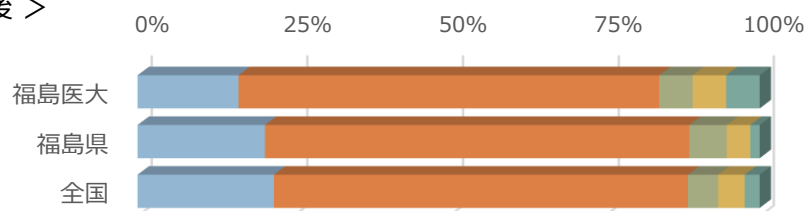
< 治療前 >



福島医大病院

上皮内	I	II	III	IV
(7-9)	38	11	(7-9)	18

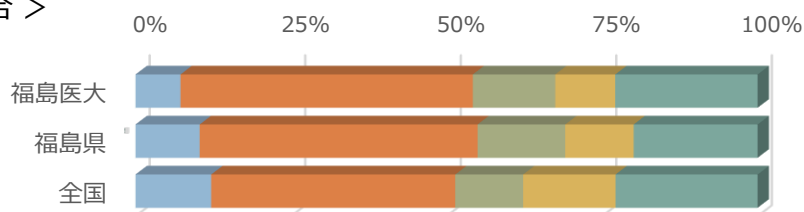
< 術後 >



福島医大病院

上皮内	I	II	III	IV
(4-6)	25	(1-3)	(1-3)	(1-3)

< 総合 >

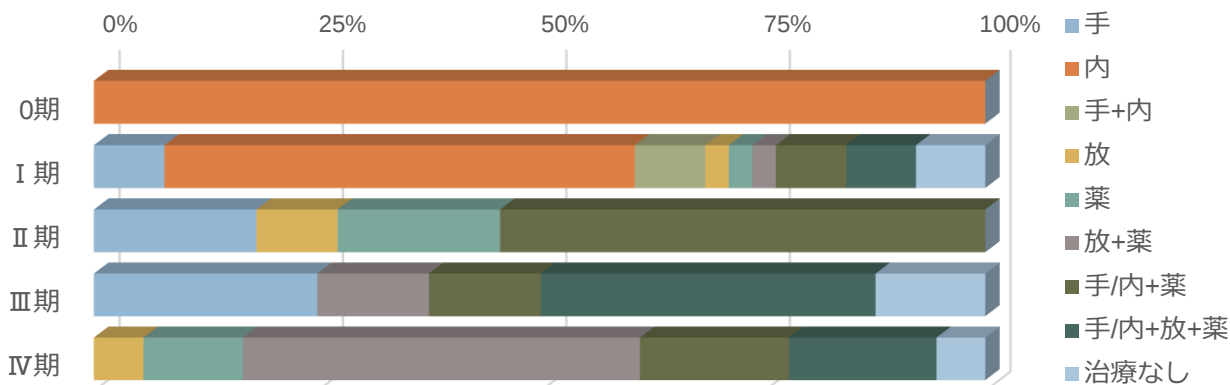


福島医大病院

上皮内	I	II	III	IV
(4-6)	39	11	(7-9)	19

■ 上皮内 ■ I ■ II ■ III ■ IV

②ステージ別登録割合・登録数



治療 病期	手	内	手+内	放	薬	放+薬	薬+他	手/内 +放	手/内 +薬	手/内 +他	手/内 +放+薬	他	治療 なし
上皮内		(7-9)											
I	(1-3)	20	(1-3)	(1-3)	(1-3)	(1-3)			(1-3)		(1-3)		(1-3)
II	(1-3)			(1-3)	(1-3)				(4-6)				
III	(1-3)					(1-3)			(1-3)		(1-3)		(1-3)
IV				(1-3)	(1-3)	(7-9)			(1-3)		(1-3)		(1-3)